

## 習い事はパソコン作曲 若者に DTM 人気

ロックバンドがヒットチャートを席卷していた時代、若者はバンドマンに憧れギターを手に取った。そして現代。音声合成ソフトのボーカロイドで楽曲を作る「ボカロ P」発のヒット曲が増えるなか、若者はパソコンに向かい「デスクトップミュージック (DTM)」と呼ばれる曲作りを始めた。子どもに DTM を教える教室も全国に広がる。さあ、DTM やろうぜ!

*DTM (Desk Top Music)* パソコンや電子楽器を使っておこなう音楽制作の手法。パソコンの場合にはギターやキーボード、ドラムといった楽器の音が内蔵された音楽ソフトを使い、音をいくつも重ねることで曲を作っていく。音声合成ソフト「ボーカロイド」も DTM の一種。

### 習い事は DTM



キーボードで弾いたメロディーをパソコンに取り込み、曲を作っていく。

東京・新宿の音楽教室、深見友紀子ミュージックラボでは、ピアノなどの楽

器演奏と DTM を組み合わせたレッスンを展開している。ドラムやベースなどを DTM に打ち込んで伴奏となる音源を作り、それに合わせて実際のピアノを演奏する。現在はオンラインでレッスンを行っており、4 人の小学生が DTM コースを受講している。

都内の小学 6 年生の男子はもともとピアノを習いに同教室に通っていたが、19 年に新設された DTM コースに興味を持ち、現在は 1 回 1 時間のレッスンに月 2 回通っている。最近では 1 音ずつエフェクトで強弱を付けるなど、高度な技術も習得してきており「できた曲をみんなに聴かせるのが 1 番楽しい!」と話す。

「素晴らしい曲ができる必要はない。子どもにとっては『自分で作る』という経験が大切」。講師の前田遼二さんはこう話す。またパソコンの操作方法や簡単なプログラミング技術も身につけることができるという。

レッスンには主に音楽制作アプリ「GarageBand (ガレージバンド)」を使う。以前は 10 万円程度の音楽制作ソフトが多く、本気で作曲家を目指すような人しか手を出すことができなかった。近年は安価な作曲ツールが増え、無料のものもある。「趣味として手軽に始められるような環境がここ数年で整った」(前田さん)。

作曲家として活躍する若者も出てきている。音楽ジャーナリストの柴那典氏は「中学生など驚くほど若いボカロ P が出てきている」と話す。かつては友人らとバンドを組む若者も多かった。いまや好きな音楽は自分でネットで見つけて聴く時代。一人でパソコンに向かい、指先一つで曲を作り上げる「DTM 小僧」が新しい青春の王道となるかも？